

2019年度

コミュニティ・コラボレーションセンター

活動報告



コミュニティ・コラボレーションセンター(CCC)は、大学の理念「違いを共に生きる」に込められた思いを基に、「地域に根差し、世界に開く」という姿勢で教育・支援を行うセンターです。学生が地域の様々な人と幅広い活動に励み、生きた学びを得て成長するようにサポートしています。2019年度の活動の一部を、以下の通り報告します。

CCC Topics

●全国植樹祭 招待

2006年より美浜町での竹林整備や間伐材を利用したワークショップなどを行っている学生団体「エコのつぼみ」が、長年の活動を認められ、全国植樹祭に招待されました。



●感謝状 受領

東日本大震災直後からこれまで、本学園ではCCCをはじめ、様々な支援活動を行ってきました。今回、釜石市より感謝状をいただきました。



CCC開設科目

CCCでは社会貢献活動に学生が段階的にチャレンジできるよう、様々な体験学習ができる授業を開講しています。

「CCCキズナプロジェクト」は、社会が抱える問題解決のために、実際にアクションを起こすプロジェクト型授業です。今年度の授業では、久遠チョコレート藤巻店(※)と連携し、認知度向上のための企画を考案しました。

※「障がいがある方が格好良く働けるチョコレート店」として、社会福祉法人むそうが運営。



学生の活動

CCCでは学生の活動を支援しています。今年度も様々な分野で活躍しました。

●日中韓交流イベント



名古屋市青年会議所主催「日中韓青少年サッカー交流事業」の一環で3カ国の子どもたちがCCCを訪問してくれました。子ども同士の交流が深まるよう通訳、ファシリテーターの役割として学生が参加し、イベントを行いました。

●なごやであそび隊



学生団体「なごやであそび隊」は、東日本大震災で被災し愛知県に避難されているご家族のために、イベントを企画するなどの支援活動を行っています。今年度から子どもたちの成長に伴うニーズを汲み取り、様々な交流活動の他にも学習支援などの活動を開始しました。